

平成28年度 第3回 景観まちづくり住民懇談会 第2弾 景観まちづくり塾（字豊見城地区）まとめ



豊見城市では、平成25年から景観に関する基礎調査や景観まちづくり塾などを行ってきました。平成28年3月に「豊見城市景観計画」を策定、平成28年度中に「豊見城市景観まちづくり条例」も制定する予定です。

字豊見城においては、平成26年度より景観まちづくり塾等を通じて景観づくりに取り組んできました。今年度は重点地区の検討も含めて、字豊見城をフィールドに全5回の「景観まちづくり住民懇談会」と全3回の「景観まちづくり塾」の開催を予定しており、11月4日（金）、11月23日（水）と会合を重ねてきました。そして、去った12月6日（火）に第3回住民懇談会&第2弾景観まちづくり塾が開催されました。

開催概要

- 日 時 平成28年12月6日（火）
19:00-21:00
- 場 所 豊見城公民館
- 参加者 11名（住民懇談会：7名、景観まちづくり塾4名）

プログラム

1. 開会あいさつ
2. オリエンテーション
3. 豊見城城址周辺の魅力発見 ～赤瓦ちよーびんさんとまちの歴史と文化を振り返る～
4. グループ意見交換 ～景観資源の落とし込み
5. 閉会

今年度のスケジュール

	住民懇談会<字豊見城>	景観まちづくり塾<対象:市民>	
第1回			
第2回	11/4 オリエンテーション		第1弾
第3回	11/23(水) 豊見城城址周辺の景観宝探し ～赤瓦ちよーびんさんとまちあるき！～		第2弾
第4回	12/6(火) 豊見城城址周辺の魅力発見 ～赤瓦ちよーびんさんとまちの歴史と文化を振り返る～		第3弾
第5回	1/12(木) 豊見城城址周辺の景観まちづくり		
	1 末～2 初旬(予定) 景観まちづくりの目標づくり		

宇豊見城地区景観資源マップ

第1弾と第2弾景観まちづくりで発見し、理解を深めた宇豊見城の景観資源を地図に整理しました。



■景観まちづくりに関するご意見（一部抜粋）

- ・50年先を見据えた景観づくり
- ・豊見城の歴史と融合した、魅力を伝えるストーリー
- ・「やがて」の景観づくりなど、多様な市民の参加の機会をつくる。
- ・戦前の歴史・文化だけでなく、戦後の文化を伝えるものも風景にある
- ・各種カーの表示
- ・歩いて楽しむための交通安全

素晴らしい景観



馬場跡からの眺望



ヒバムイからの眺望



海軍博物館の展望台



馬場跡上のお墓から上からの眺望



歴史と風情を感じる民家・住宅



セメント瓦



花ブロックによる塀



斜やかな赤瓦



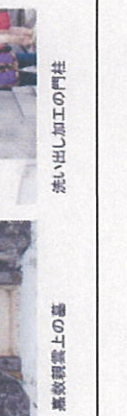
コンクリートの水タンク



塀に建つ水タンク、角の丸い石垣



赤瓦と水タンク



ノロ殿内



通でみかける石垣・ハル石

ヒンブン

土地区画に接したハル石

貴重な桑山石散置

お墓

墓表割置上の墓

流し出し加工の門柱

壁一面の緑化

馬場跡のガジュマル

住宅の前面を面うフウキ

鮮やかな花

ミカチチガー

フスマミガー

ヒンブン

ヒンブン

ウフヤー

石道

石道(新)

モモタマナ

松並木(昔)

松とガジュマル

ヒンブン

ウフヤー

石道

石道(新)

モモタマナ

松並木(昔)

松とガジュマル

ヒンブン

ウフヤー

石道

石道(新)

モモタマナ

松並木(昔)

松とガジュマル

ヒンブン

ウフヤー

石道

石道(新)

モモタマナ

松並木(昔)

松とガジュマル

ヒンブン

ウフヤー

石道

石道(新)

モモタマナ

松並木(昔)

松とガジュマル

ヒンブン

ウフヤー

石道

石道(新)

モモタマナ

松並木(昔)

松とガジュマル

ヒンブン

ウフヤー

石道

石道(新)

モモタマナ

松並木(昔)

松とガジュマル

ヒンブン

ウフヤー

石道

石道(新)

モモタマナ

松並木(昔)

松とガジュマル

ヒンブン

ウフヤー

石道

石道(新)

モモタマナ

松並木(昔)

松とガジュマル

ヒンブン

ウフヤー

石道

石道(新)

モモタマナ

松並木(昔)

松とガジュマル

ヒンブン

ウフヤー

石道

石道(新)

モモタマナ

松並木(昔)

松とガジュマル

ヒンブン

ウフヤー

石道

石道(新)

モモタマナ

松並木(昔)

松とガジュマル

ヒンブン

ウフヤー

石道

石道(新)

モモタマナ

松並木(昔)

松とガジュマル

ヒンブン

ウフヤー

石道

石道(新)

モモタマナ

松並木(昔)

松とガジュマル

ヒンブン

ウフヤー

石道

石道(新)

豊見城城址周辺の魅力発見

～赤瓦ちょーびんさんとまちの歴史と文化を振り返る～

前回のまちあるきのルートを振り返りながら、発見した景観資源についての歴史的背景や文化的価値について、赤瓦ちょーびんさんに解説いただきました。



解説いただく赤瓦ちょーびんさん



豊見城公民館の2階体育館を会場に開催



解説いただいた後は、「残したい・活かしたい字豊見城の風景」についてグループ討議



参加者の感想

ちょうびんさんのお話により、新たに字豊見城（ドームラ）の歴史が分かり、有意義な懇談会（説明会）でした。市職員及びスタッフの皆さんご苦労様でした。

はじめて参加しとても感謝しました。景観まちづくりについて、いろいろとよいご提案が出されもつと学びたい意欲をもちました。ありがとうございました。

豊見城市の城下町（学校、役所、商店）であった！！

新たな歴史の話を聞くことができ大変よかった。いろいろな資産があり、今回の保存計画の重要性に期待する。

豊見城の歴史が詳しく聞けてとても良かったです。前に歩いたところをまた歩きたいと思います。

新たな発見があり有益な時間でした。市花、県花と歴史の見せ方を考えてほしい。

豊見城市景観重点地区指定調査検討

平成28年度 第3回景観まちづくり住民懇談会

& 第2弾 景観まちづくり塾（字豊見城地区）まとめ 平成28年12月

■お問い合わせ先 豊見城市 都市計画課

〒901-0292 沖縄県豊見城市翁長854番地1

TEL: 098-850-5332 FAX: 098-850-6323